



## バンコクの渋滞事情

北陸銀行 国際部  
バンコク駐在員事務所  
所長 湧川 裕明

### 1. はじめに

2022年はAPEC(アジア太平洋経済協力会議)の議長国をタイが務め、去る11月18日～19日に岸田首相や中国の習近平国家主席らが出席し、バンコクにて首脳会議が行われました。タイ政府は会場近くの幹線道路を通行止めにした他、渋滞対策として11月16日から18日までの3日間、バンコク及び隣接県の役所、学校を休みとする措置を取りました(民間企業には協力要請に留められました)。

渋滞対策のために役所や学校を休みにしなければならない程、バンコクの渋滞は酷いのですが、肌感覚で感じたことも交えてバンコクの渋滞事情について紹介したいと思います。

### 2. バンコクの渋滞は改善されている？

世界中の渋滞状況をリサーチしている「Tom Tom Traffic Index」によりますと、渋滞により余計な移動時間にかかる割合(渋滞レベル)の都市別ランキングでは、2016年調査ではバンコクは世界2位(渋滞レベル57%、1位はメキシコ・シティで59%)でした。2021年調査では74位(渋滞レベル31%、1位はイスタンブールで62%)と以前に比較して渋滞の酷さは改善されているように見えます(2021年はコロナ禍での数値であり、単純に比較はできないとは思いますが)。

しかし、バンコク赴任前は福井県で生活していた私の感覚では、バンコクの渋滞は酷いと感じます。つい先日のことですが、午前と午後の2回、同じビルに訪問する予定がありました。午前は10時に出発して20分で到着しましたが、午後は3時半に出発して50分かかりました。まだ夕方のラッシュ時には早いだろうと思っていましたが、甘い考えでした。

BTS(高架鉄道)やMRT(地下鉄)の路線拡充で、以前程の渋滞は減ってきていると言われてはいますが、日本(特に地方)の感覚からすると、まだまだ酷いと感じます。

【BTS(高架鉄道):スクンビット通りの上を走っています。  
これができなかつたら、渋滞はもっと酷いことに。】



### 3. 渋滞緩和策(になっているのか?)

バンコクの道路で変わっていると思うことがあります。幹線道路で、最も渋滞の激しいと言われるスクンビット通りは中央分離帯を挟んで片側3車線の道路です。都心のある区間は、大きな交差点を区切りとして片側2車線を併せて5車線が同じ方向のレーンとなっています。反対方向は1レーンのみです。知らない人が運転して逆走にならないか不思議な仕組みです。また、交通状況を警察官が目視して、状況に応じて信号を操作しレーンの走行方向を手動で変えている地域もあります。いずれも渋滞対策の一環だと思われそうですが、対策になっているのか素人目から見て疑問に感じます。



左上:通常のスクンビット通り  
(左右各3レーンが同じ走行方向)



右上:都心のスクンビット通り  
(左3レーン+右2レーンが同じ走行方向。  
右端のレーンのみ反対方向)

右下:スクンビット通りの交差点にある  
標識(片側3レーンの走行方向を規制)



### 4. おわりに

バンコクはタイの首都であり、多くの人が集まり、政治経済、文化などが一極集中しています。タイの経済成長とともに個人で車を所有する人は増加して、タイ政府も自動車産業のさらなる発展のため税負担を軽減する政策を実行しています。日本では若者の車離れが話題になることがあります。タイでは依然車を持つことがある種のステータスになっている向きがあります。フレックス制やリモートワークも普及は今一つの感があります。渋滞は日常の光景と捉えて、うまく時間管理して生活や仕事をしていくしかないと思っています。

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

ほくりく長城会

長城メール

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局  
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F  
(株)人材情報センター内)  
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565  
E-mail: info@chojo-hokugin.jp